

[演奏予定曲]

エリック・サティ「ジムノペディ」「ジュ・トゥ・ヴァー」

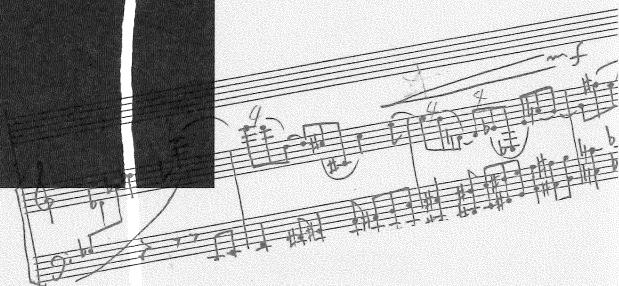
フランシス・プーランク「ノヴェレット」「3つの小品」

ジェルメンヌ・タイユフェール「ロマンス」

ダリウス・ミヨー「ブラジルの郷愁」より ほか

Le Groupe des Six

natsuko kotake × yasuo fujitomi



ピアニスト

詩人

2009年12月5日(土) 神武夏子 × 藤富保男

サティとフランス6人組 × 詩を奏でる

開場 14:30 開演 15:00 めぐろパーシモンホール 小ホール

[料金] 全席指定 / 3,500円(ワインサービスあり) 車椅子席 / 同料金(めぐろパーシモンホールのみ取扱)

[チケット取扱] めぐろパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904(10:00~19:00)

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 336-331)

[主催] (財)目黒区芸術文化振興財団



ゆったり
ライブの旅
vol.6

サティとフランス 6 人組の名曲を演奏するリサイタルに何度も足を運ばせていただいている神武夏子さんのピアノと、訳・注釈・カットまでサティらしいエスプリあふれる大好きな一冊「エリック・サティ詩集」に以前サインをいただいたこともある詩人の藤富保男さんの朗読。まさに「豊かな諧謔」を味わえるだろう二人のコラボレーションを楽しみにしています。

橋本 徹 (SUBURBIA / カフェ・アプレミディ)

神武夏子は、サティとフランス6人組の作品を中心に演奏しているピアニストです。

プーランク、ミヨー、オネゲル、デュレ、タイユフェール、オーリックら6人の作曲家集団「フランス6人組」は、エリック・サティを音楽的な師、ジャン・コクトーを精神的な師と仰ぎ、「祝祭と狂乱の日々」と呼ばれた 1920 年のパリに誕生しました。

コクトーが企画、ピカソが美術、サティが作曲を担当したディアギレフ率いるロシア・バレエ団の「バラード」のように、異分野の芸術家とコラボレーションするという、現代ではあたりまえになっている様式を始めたサティとフランス6人組の遊び心にならって、神武夏子は様々な芸術家と共演しています。今回は、日本の現代詩を牽引してきた詩人の藤富保男とのコラボレーションです。

視覚と音律から日常の言語を再構築するという独特の詩法と、ユーモラスな作風で著名な「ビジュアル・ポエト」の第一人者である藤富は、神武のリサイタルのサブタイトルに付けられた言葉「豊かな諧謔」の発案者でもあり、「エリック・サティ詩集」の名訳でも知られています。

当時、まだワグナーの重厚なクラシックが蔓延していたヨーロッパに、シンプルで明瞭な歌えるメロディを持ち、まさに現在のポピュラーミュージックへの扉を叩くスタイルの音楽を登場させたサティとフランス6人組。その作品の演奏活動をライフワークとする神武夏子と、言葉の新しい在り方を常に実験し続ける藤富保男が、ピアノ演奏と詩の朗読というかたちで、諧謔味溢れる刺激的な舞台を展開します。

二人は 20 年ほど前から、「詩を奏でる」というユニットで共演してきましたが、灯台下暗し・・・、神武のリサイタルでのコラボレーションは初めてです。言葉と音楽が真に呼応し合う、知的でダイナミックな空間をお楽しみいただきたいと思います。

稲木 紫織 (ジャーナリスト)



神武夏子

Natsuko Kotake ピアニスト

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。フランス留学後、フランス 6 人組の作品を演奏するグループ「有終のオルフェたち」の一員として活動。その後

独立し、1999年、プーランク生誕100年記念コンサートを主催。リサイタルを中心に、NHK-FM「名曲リサイタル」出演など、様々なかたちで、サティとフランス6人組の音楽を紹介している。また、詩人・藤富保男氏と「詩を奏でる」を各地で公演する他、子どものためのコンサートにも力を入れている。2002年 CD「cafe de six」、2006年 CD「カフェ・プーランク」を発表。

◎神武夏子 web site www3.to/cafe-des-six

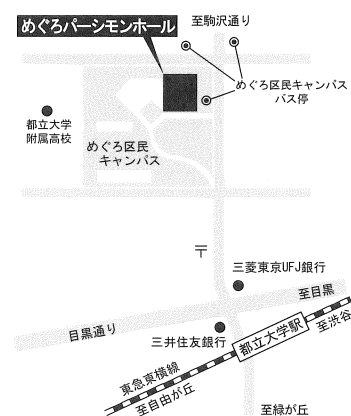


藤富保男

Yasuo Fujitomi 詩人

1928年東京生まれ。東京外国語大学でモンゴル語、北京語、ロシア語を学ぶ。詩集『コルクの皿』(1953)

を第一詩集とし、詩集『逆説祭』(2007)までの詩をまとめた『藤富保男詩集全景』(2008)がある。また、アメリカの詩人 e.e. カミングズの詩集 3 冊を翻訳。その他童話、絵本などを刊行。青山学院大学文学部の講師も務めた。世界詩人会議で 2001年に南米コロンビア、2002年にはルーマニア(2002)に招かれた。絵の分野では、ボストン、パリ、エストニアのタリンなどで個展をひらいた。神武夏子氏と公演「詩を奏でる」において東京、名古屋、松山、盛岡ほかで協演。



◎ホールへのアクセス

めぐろパーシモンホール
<http://www.persimmon.or.jp>
〒152-0023目黒区八雲1-1-1
めぐろ区民キャンパス内
東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分
TEL 03-5701-2913

○東急東横線
「都立大学」駅より徒歩7分
○東急バス 「めぐろ区民キャンパス」下車すぐ
[渋34]渋谷駅～東京医療センター
[黒07]目黒駅～弦巻営業所
[多摩01]多摩川駅～東京医療センター
[都立01]都立大学駅北口～成城学園前駅

◎公演に際してのご注意

- ・やむを得ぬ事情により、曲目・出演者等を変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ・一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合以外はキャンセルできません。
- ・未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。
- ・駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。